

## 新生児聴覚検査に係る調査結果の概要

### 1 調査の方法

#### (1) 医療機関における新生児聴覚検査の実施状況等調査

分娩取扱医療機関及び助産所を対象に、調査票に基づき調査を実施した。

(回答数：病院 31、診療所 23、助産所 5、計 59 施設)

#### 【調査項目】

新生児聴覚検査の実施の有無、検査方法、検査対象、検査費用、精密検査の紹介先医療機関、他院で出生した児の検査受入れ等

#### (2) 乳児健診における新生児聴覚検査の受診状況調査

平成 29 年 12 月の、乳児健康診査（3～4 か月児健康診査）受診者を対象に、母子健康手帳の記録と保護者への聞き取りにより、新生児聴覚検査の受診状況を把握した。

(調査対象：2,407 人)

#### 【調査項目】

検査実施の有無、検査の結果、再検査が必要な場合の再検査受診状況等

### 2 医療機関における新生児聴覚検査の実施状況等

#### (1) 新生児聴覚検査実施の有無について

実施の有無	施設数	施設の内訳		
		病院	診療所	助産所
あり	48 (81.4%)	27 (87.1%)	21 (91.3%)	0 (0%)
なし	11 (18.6%)	4 (12.9%)	2 (8.7%)	5 (100%)
合計	59	31	23	5

#### (2) 新生児聴覚検査実施の対象者状況について

(新生児聴覚検査実施ありとした 48 施設の実施状況)

対象者	施設数	施設の内訳	
		病院	診療所
全員	21 (43.8%)	9 (33.3%)	12 (57.1%)
希望者	27 (56.2%)	18 (66.7%)	9 (42.9%)
その他	0 (0%)	—	—

(3) 検査方法と費用について

(新生児聴覚検査実施ありとした 48 施設の実施状況)

① 検査方法

方 法	施 設 数	施 設 内 訳	
		病 院	診 療 所
AABR	37 (72.5%)	23	14
OAE	14 (27.5%)	7	7

※ 一次スクリーニング OAE・二次スクリーニング AABR 等の 1 施設については OAE に含めた。  
AABR、OAE の両方実施と回答した 3 施設は、双方にカウント。

② 検査費用

	費用設定あり	分娩費用に含む	費用設定ありの費用額
AABR (37 施設)	31 (83.8%)	6 (16.2%)	4,800 円～10,000 円 平均額 6,522 円
OAE (13 施設)	10 (76.9%)	3 (23.1%)	1,000 円～ 6,000 円 平均額 4,050 円

※ OAE について、1 施設未回答のため集計せず、13 施設で集計  
AABR、OAE の両方実施と回答した 3 施設は、双方にカウント。

③ 費用設定ありの 41 施設別再掲

	病 院	診 療 所
AABR (31 施設)	21 (51.2%)	10 (24.4%)
OAE (10 施設)	4 (9.8%)	6 (14.6%)

(4) 精密検査の紹介先医療機関について

(新生児聴覚検査実施ありとした 48 施設の実施状況)

紹介先医療機関の有無	施 設 数
あ り	41 (85.4%)
な し	7 (14.6%)

<紹介先の内訳>

紹 介 先	施 設 数
新生児聴覚スクリーニング後の精密聴力検査機関を含む医療機関	7 (17.1%)
その他 (新生児聴覚スクリーニング後の精密聴力検査機関を含まない医療機関、未定、未回答等)	34 (82.9%)

※ 新生児聴覚スクリーニング後の精密聴力検査機関については、4 ページ参照

(5) 他院で出生した児の検査受け入れと費用について

(新生児聴覚検査実施ありとした48施設の実施状況)

受け入れの有無	施設数	検査時費用
可能	22 (45.8%)	4,000円～10,000円 平均額 6,603円
不可	26 (54.2%)	

※ 検査時費用は、3施設が金額不明のため、19施設で集計  
受け入れ不可施設には、検討中6施設を含む。

3 乳児健診における新生児聴覚検査の受診状況把握

(1) 新生児聴覚検査の実施状況について

実施の有無	人数
あり	2,132 (88.6%)
なし	275 (11.4%)

(2) 検査結果について

(新生児聴覚検査実施した2,132人の状況)

結果	人数
パス	2,097 (98.4%)
リファー	15 (0.7%)
不明	20 (1.0%)

(3) 再検査が必要な場合の受診の有無について

(新生児聴覚検査でリファーとなった15人の状況)

受診の有無	人数
受診	14人 (93.3%)
未受診	1人 (6.7%)

(4) 難聴の可能性について

(再検査を受けた14人の状況)

難聴の可能性	人数
あり	7人 (50.0%)
なし	7人 (50.0%)

※ 難聴の可能性のある児はスクリーニング検査を実施した2,132人の0.33%

## 新生児聴覚スクリーニング後の精密聴力検査機関について

「新生児聴覚スクリーニング後の精密聴力検査機関」とは、小児の難聴医療に精通している耳鼻咽喉科専門医がいて、小児難聴の診断が十分にできる環境である（検査機器や人材）日本耳鼻咽喉科学会が評価した病院。平成 28 年 3 月 18 日現在、都内 13 施設、全国 163 施設。

都内医療機関一覧（13 施設）	所在地	電話番号
国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科	世田谷区大蔵 2-10-1	03-3416-0181
医療法人財団 神尾記念病院 耳鼻咽喉科	千代田区神田淡路町 2-25	03-3253-3351
虎の門病院 耳鼻咽喉科	港区虎ノ門 2-2-2	03-3588-1111
独立行政法人国立病院機構 東京医療センター耳鼻咽喉科	目黒区東が丘 2-5-1	03-3411-0111
昭和大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科	品川区旗の台 1-5-8	03-3784-8000
東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科	文京区本郷 7-3-1	03-3815-5411
慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科	新宿区信濃町 35	03-3353-1211
帝京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科	板橋区加賀 2-11-1	03-3964-1211
東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉科	港区西新橋 3-25-8	03-3433-1111
東京医科大学病院 耳鼻咽喉科	新宿区西新宿 6-7-1	03-3342-6111
日本大学板橋病院 耳鼻咽喉科	板橋区大谷口上町 30-1	03-3972-8111
国際医療福祉大学三田病院 耳鼻咽喉科	港区三田 1-4-3	03-3451-8121
順天堂大学医学部附属順天堂医院 耳鼻咽喉科	文京区本郷 3-1-3	03-3813-3111

<http://www.jibika.or.jp/citizens/nanchou.html>